

あなたと一緒に手を取りあってつながるさいたま市を
～みなさんのお困りごと・ご意見を市政に～

市政に関するみなさんのご意見・ご要望をお聞きます

出雲けいこ事務所 Fax 048-715-0919までお送りください。こちらからもお受けしています→



お名前

お電話

ご住所

【活動報告】視察や研修会等の抜粋
視察(視)、勉強会(勉)

12月定例会 11月29日～12月22日 24日間

11月17日 多胎児グループヒアリング／国際芸術祭

18日 農業まつり

19日 ユースクリニック@ふじみ野

20日 (勉)・志木市全小中一貫校への取り組み
・いろは親水公園の整備について

22日 (視)虹の会

24日 市議会 HUG防災訓練

25日 さいまーる交流会

12月10日 障害者週間 市民のつどい

(勉)高橋幸子先生の今さら聞けない性教育

13日 (勉)教員の働き方改革

17日 予算委員会 オープン委員会

「若者が住みたいと思う魅力あるまちとするためには」

20日 (勉)会計年度任用職員制度について

お困りごとや市政への提案をお聞きました

＊多胎児育児の難しさ

＊障害のある方の移動の難しさ

＊梅毒の検査体制について

＊公園のボール遊びについて

＊公共施設のトイレ掃除について

現役ママ議員 出雲けいこ

京都市生まれ、立命館大学 国際関係学部 卒業

子どもが1歳の時に、東日本大震災を経験し、家族だけで子どもたちを守る
ことには限界があり、地域・社会全体で子どもを守り、支えていくことが必
要だと考えるようになりました。

阪神淡路大震災・東日本大震災、令和元年東日本台風(台風19号)を経験、
日頃の備えの必要性を痛感し防災士としても活動中。台風19号時は、災害
復旧ボランティア活動にも参加。

趣味は梅干しやお味噌づくり、読み語りボランティア、多言語活動 等
埼玉県冒険遊び場づくり連絡協議会 プレイリーダー基礎研修終了

【所属】立憲民主党、気候危機・自治体議員の会、校則と児童生徒指導を考
える地方議員連盟、若手議員の会、WomanShift、生活クラブ生協 等

きなこ



さいたま市議会議員 出雲けいこ ここにっこの さいたま市へ



立憲民主・無所属の会さいたま市議団
さいたま市議会レポート
2024 winter
発行／さいたま市議会議員 出雲けいこ事務所

さいたま市西区内野本郷448-9-201
TEL 048-607-9593

FAX 048-715-0919

E-mail izumokeiko@outlook.jp

HP <https://www.izumokeiko.com/>

活動報告 ご相談 連絡先



2023年11月29日から12月22日の24日間行われました。

市長提出議案86件、議員提出議案1件が可決・同意し閉会しました。

条例議案

全国3番目

○再生資源物の屋外保管に関する条例の制定

金属スクラップ等再生可能な資源物を屋外で保管する「ヤード」での火災や崩落、騒音、
振動、悪臭等の発生を防止し、市民生活の安全を確保し、生活環境の保全することが目
的。事業者に対して苦情対応相談窓口の設置義務付け、幅員4メートル以上の公道に接
続する等の立地基準を設けています。施行期日 2024年2月1日

補正予算関連

○指扇小学校区を含む他7か所に民設放課後児童クラブを整備(今春開設予定)

○保育施設等におけるプライバシー保護と性被害防止のために備品(パーテーション等)
購入や記録カメラの設置

○医療的ケア児が在籍する保育施設の環境向上のため、必要な備品整備(外部バッテリー等)

○省エネ家電買い換え促進キャンペーン(3月開始予定) 詳細は後日

一定の省エネ性能や基準を満たす家電品目→エアコン／冷蔵庫／テレビ／
LED照明器具。機器の本体価格の2分の1、1台あたり最大7万円を上限に
キャッシュレスポイント・商品券にて還元する。申込上限あり。



物価高騰対策

申請
受付 2月上旬～
支給 2月下旬～

○重点支援給付金

・住民税非課税世帯

・2023年7月～12月までの間、家計急変し、
非課税世帯と同様の事情になった場合

・住民税 均等割のみの課税世帯……………10万円

7万円

○低所得の子育て世帯向け……………5万円

(住民税非課税、均等割額のみの課税、児童扶養手当受給者等)

1月下旬にプッシュ型支給の予定

高校生が
いる世帯は
申請が必要
2月～



まちづくり委員会で質疑時

まちづくり委員会 議案外質問



だれもが住みよい福祉のまちづくりの現状の課題認識や改善に向けての取り組みは。



ふたごのツインバギーや車いす利用者等は通りづらいよ!!!



だれもが住みよい福祉のまちづくり条例とは、

高齢者、障害者等※をはじめすべての市民が人権を尊重され、安心して生活し、自らの意思で自由に行動できる。あらゆる分野の活動に参加するための障壁の除去を行うための施策の基本事項を定め、市・事業者・市民が相互に協力してだれもが心豊かに暮らすことのできる都市の実現を目的としています。

※高齢者、障害者等とは、児童、乳幼児、妊産婦等を含み、日常生活・社会参加において行動の制限を受ける方。



ベビーカーや車いす利用者が入れない公園や通りにくい歩道が、市内に複数あり移動に困難や不便感を感じています。

それぞれの場所や施設を所管する担当部署において、整備基準マニュアルに基づき、車止めやラバーポール等を公園の出入口や歩道に設置しています。歩道には自転車の通行区分や侵入禁止、押し歩きといった内容を、路面標示や注意喚起の看板で利用方法を促していますが、安全で快適な歩行空間の確保に向けて、自転車利用者のルール、マナーの向上への周知が必要です。

今後の検討に向けて(答弁から)

○老朽化した公園のリニューアルや施設利用への要望があった場合は、ニーズに対応した出入口の改善を検討する。

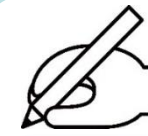
○道路や歩道整備に関して、利用される方の意見等を伺いながら、それぞれの現地でどのような改善ができるかを検討する。



← 公園・道路のお困りごとは、こちらからお教えてください。または、出雲 (048-607-9593) までご連絡ください。

パブリックコメントを多数募集しています

※ご注意※ 計画案ごとに締切が異なります!!



パブコメ募集
さいたま市新庁舎
整備等基本計画
(素案)

2023年12月25日
～2024年1月31日



市庁舎特別
委員会時



パブコメ募集中

1月22日まで
○第2次がん対策推進計画
○第3次自殺対策推進計画
○健康づくり計画
○感染症予防計画
○第3期国民健康保険保健事業実施計画(データヘルス計画)
及び第4期国民健康保険特定健康診査等実施計画

1月25日まで
○第4次防犯のまちづくり推進計画
○地球温暖化対策実行計画(区域施策編・事務事業編)
○道路整備計画
○地域防災計画 改定案

1月30日まで
○いきいき長寿応援プラン2026

さいたま市医療的ケア児保育支援センターが開設されました



医療的ケア児(以下、医ケア児)とは、日常的に人口呼吸器・たん吸引・胃ろうなどの医療的行為が不可欠な子どもたちのことをいいます。

すまいるスポットさいたまは、未就学の医ケア児と家族が育児の相談・援助、他の家族と交流する場となります。育児の不安や悩みごと等を言える場として、こどもたちと使ってくださると嬉しいです

医ケア児の一時預かりや講座・イベントも開催予定です。市内の保育施設等にも支援・助言・研修を行い、市内の医ケア児保育の充実を目指していきます。

場所:さいたま市中央区本町東7-4-19/利用時間:平日9時～16時

電話相談:048-854-0055/FAX:048-854-0022/メール:saitama@nanairo-childcare.jp

施設利用開始は1月15日予定。電話・FAX・メール相談が可能です。

緊急避妊薬(アフターピル)の試験販売開始



緊急避妊薬
試験販売場所
3か所

販売場所

○けんこう薬局 さいたま市浦和区常盤6-12-16 TEL 048-783-4860

○ファルマプリベ薬局 さいたま市浦和区常盤9-19-12 TEL048-822-4955

○みんなの薬局 さいたま市中央区鈴谷8-9-2 TEL 048-851-1370

緊急避妊薬は産婦人科・婦人科等の病院を受診し、処方してもらうこともできますが、診察料等が発生します。

望まない妊娠等を含む妊娠、中絶、出産をめぐる社会の認識や制度から、女性にかかる負担や女性の権利、健康についても考えてもらいたいです。

さいたま市内 3 店舗で緊急避妊薬の試験販売が始まりました
(処方箋 不要)。

厚生労働省が市販化に伴う課題や対応策を調べるため、日本薬剤師会が厚労省から業務委託を受けて実施しています。

購入は、16歳以上の方(16歳以上18歳未満の人は保護者の同意が必要)、かつ本格実施のためにアンケートに答える必要があります。

2022年の決算特別委員会時をはじめ、望まない妊娠やデートDV等の支援や相談体制の充実を提案してきました。

にんしんSOS 埼玉
050-3134-3100
生理が来ない
避妊に失敗した
妊娠してしまった
等の相談先

